

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の結果の公表

市町村名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
06366 鮭川村	②学校と地域の課題	05 その他	鮭川小・中学校において学校アンケートを実施している。「鮭川村や地域のことが好きだ」という項目については良い評価となっているが、「将来も鮭川村で生活したいと思っている」という項目には低い評価となっており、ふるさと学習への取組が求められる。	【鮭川小学校】 伝統芸能学習、自然体験学習、食育学習、その他総合学習で地域の方が講師を務めた。 【鮭川中学校】 ふるさとCM作り、Waku waku work、地域で学び、地域で働く大人と交流した。	【鮭川小学校】 伝統芸能学習や、自然体験、食育学習、地域の方との触れ合いから地域の歴史や文化を学ぶ機会をつくる。 【鮭川中学校】 地場企業や地域の仕事、地域で働く大人との交流から、自身のキャリアや将来について考える機会をつくる。	地域住民等が講師となり、ふるさと学習について取り組むことで、学校と地域との協働が進み、児童生徒の郷土愛が育まれるとともに、教員の業務負担が軽減する。	学校アンケート「鮭川村や地域のことが好きだ」の割合	94	%	96	95.7	01 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる ・様々な場面で地域人材と交流する機会を創出したことで、地域で生き生きと生活している大人の様子を伝えることができた。 ・村の文化や歴史を地域の大人から学ぶことで、郷土愛を育むことができた。 ・課題としては、関わってくれる地域人材が固定化されていることで、個人に対する負担感が増している可能性がある。 ・幅広い人材から参画いただくよう、活動の周知や広報を行うことと、積極的な声かけを行う。
06366 鮭川村	②学校と地域の課題	05 その他	同上	同上	同上	同上	学校アンケート「将来も鮭川村で生活したいと思っている」の割合	65.0	%	70	64.2	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる ・鮭川村で仕事をしている方や、生活している方の想いや考えを伝えることができ、将来のイメージを掴むことができた。 ・一方で、生徒が将来なりたい職業が村の中では少ないことや、買い物など暮らしやすさを考慮すると、難しいという意見もある。 ・住環境を整備していくことと並行して、地域で活躍している自営な大人と交流できる機会を確保していく